

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～天草市立栖本中学校・上天草市立大矢野中学校での実践～



【天草教育事務所発】

「親の学び」プログラムと総合的な学習の時間との連携 「自分の進路を見つめてみよう」

§ 2: ○○中学生のハローワーク

自立への一歩

～自分の進路を見つめてみよう～



① 講座用プレゼンテーション（自立への一歩）



② 自分達の考えを意見交換、発表



③ 社会的自立について自分の考えを交流



④ 自分たちの考えを全体で共有後、まとめ

【講座の説明】

中学校の授業（総合的な学習の時間等）において、「親の学び」プログラムトレーナーがゲストティーチャーとして「親の学び次世代編プログラム No.9：高校生のハローワーク～自分の進路を見つめてみよう～」を参考に、中学生向け講座を実践し、将来の夢や自立について考えました。

～ 授業の流れ ～

- ① 学習の意義・説明（各校担当者より）
「親の学び」プログラムの実践
- ② アイスブレイク
（しあわせジャンケン・すごろくトーク他）
- ③ ○○中学生のハローワーク～自立への一歩～
「自分の進路を見つめてみよう」
- ④ 授業のまとめ

【次世代編を受講した生徒さんたちの感想】

今回、親の学びプログラムの次世代編を受講して、とても楽しく、色々なことを学べて受講して良かったと思いました。アイスブレイキングや色々なゲームを通して、自分が考えていることだけでなく、様々な考え方があることが分かりました。また、「身辺自立」と「社会的自立」の2つの観点から、自分がまだまだできていないこと、そして、これから頑張らないといけないことが分かりました。これからの生活に生かせることもあると思うので、学んだことを頭に置いて生活していきたいです。

このプログラムを受講してみて、社会的自立はよくできていたけど、身辺自立が親任せにしているところが多かったので、これから、大人になっていく中、このままではいけないと思うので、もっと普段から意識しながら生活していきたいと思いました。「しあわせジャンケン」をすることで、みんなの心が一つになってとても楽しかったです。また、他の人の違う意見が聞けたので良かったです。

【次世代編実施後の担当の先生のコメント】

○次世代編については、地域の特性として家庭教育力の向上という課題があるので、中学生のうちから将来自分が社会人として必要な力について確認できた貴重な時間でした。また、自分が親になったら考える機会は、今後も継続していく必要を感じています。